江別工業団地だより

ついしかり

令和3年10月19日 vol.153

■発行／江別工業団地協同組合　江別市工栄町15の1　電話384-3262■発行責任者／理事長 杉野邦彦■印刷／笹岡印刷株式会社

＊広報「ついしかり」の名称は、江別の発祥の地「対雁」（現在の工業団地周辺）の地名からとったものです。

大雪山 銀泉台（上川町）

写真提供：笹岡印刷株式会社

目　次

○ 表紙 大雪山 銀泉台 …… 1
○ 江別工業団地広報プロジェクト 企業紹介 …… 2～5
○ 【特集】新型コロナワクチン職域接種 …… 6～9
○ お知らせ　組合員の移動状況 …… 10
○ クロスワードパズル参加について …… 10
○ 献血ボランティア活動募集 …… 10
○ 普通救命講習Ⅰ開催 …… 10
○ わが郷土の歴史 その42 …… 11
○ クロスワードパズル …… 12
○ 組合予定行事 …… 12

江別工栄自動車

地元密着企業

～第一はお客様ニーズ～

有限会社江別工栄自動車は創業24年。車の販売も手掛ける町の自動車整備企業である。

防錆効果の高いノックスドールを道内でいち早く取り入れたこともあり、以前は地方からのお客様にも対応していたが、近年は江別、岩見沢のお客様を中心に営業している。

ひと月に整備する台数は100～150台に及び、車検の依頼も年に350台ほどの数を請け負う。

車が増々高度化していく中、常に高い技術力で地域のお客様のニーズに応えるべく日夜努力を重ねている。

～若者の車離れ～

会社の強みとしてはお客様の時間に合わせて仕事を受けているというところ。

仕事の依頼は春がピークで、冬が一番少ない。若者の車離れが言われているが、それでも学生の卒業シーズンに合わせて注文が増えている。だが、昔と違ってインターネットの普及などもあり若者が車や、バイクを買うことが少なくなってきているのは確かである。

その影響は大きく、後継者問題や、整備士等の不足も深刻な問題である。

専務　西　靖巌さん

■企業データ■
〒067-0051
江別市工栄町7－5
TEL　011-384-8003
FAX　011-384-8781

若者へ一言

自分の
やりたいことを
やればいい

コラム

私たちが取材を通じて整備工場がどのような仕事をするのか実はわかっていなかったことを感じ、実際どういう会社なのかを理解できた。お客様のことを考えて地域の人が親しみやすい場所だなと感じた。

また、西　靖巌さんが言っていた「自分のやりたいことをやればいい」という言葉を聞いて自分にやりたいことは何なのか再確認しようと感じた。

江別の学生に地域の企業を知ってもらいたい。そして市内の企業へ就職するきっかけを作りたい。この江別工業団地には、高い技術と品質を提供する優良な企業がたくさんあり、また私たちの生活にとっても身近で親しみのある会社が多く存在します。札幌学院大学に協力を仰ぎ、学生の皆さんに企業を取材してもらうことで理解を深める機会をもうけました。長い時間をかけ学生が取り組んだ取材記事を、ご紹介いたします。

道民の足を確保する

建成興業株式会社

建成興業株式会社は昭和35年5月に設立した。主な事業は、生産事業と商事事業の2つである。生産事業では主に建設機械のアタッチメントや、マルチブラウの製作をしている。また、商事事業では建設機械の賃貸と販売、建設機材の販売、車両や建設機械の車検整備を行っている。時代とともに移りゆくニーズにこたえられる経験と実績に支えられた独自のノウハウと、最新の技術を駆使した製品を製作、また、建設機械のレンタルをトータルにサポートするなど、多くのサービスを提供している。

もともとは札幌市の菊水に鉄工所があったが、公害問題により昭和45年に江別に工場を移設した。ちょうど江別の工業団地に工場を移設した頃、オイルショックにより街からネオンが消え、その影響により、仕事量が5分の1にまで減少したという。それに伴い、以前より行っていた生産事業に加え、商事事業を開始した。商事事業では生産事業で培った高い溶接技術を生かして、北海道の土壌に合ったアタッチメントや暗渠、特殊バケットの開発をした。

建成興業株式会社には溶接ロボットが2台あり、手作業の仮組工程の後にロボットでの作業をしている。この溶接ロボットは道内でも導入事例は少ないという。

建成興業株式会社は顧客だけでなく、社員に喜んで仕事をしてもらうのが一番と考えており、社員にも誠実な企業である。そういった誠実な心と信頼を形にかえて豊かな生活環境づくりの一端を担っている。

豊かな生活環境づくりをめざして

コラム　～取材を終えて～

建成興業株式会社さんは北海道の気候や土壌に合った機械の製造、レンタルをしており、それは地元に密着しているからこそできることであると思った。また、困難があってもあきらめないことが大切だと感じた。

若者への一言

プロフェッショナルとして
良い結果を出すためには
如何なる時も如何なる事に対しても
ベストで挑みなさい
その繰返しが人生を豊かにしてくれます

とのお言葉をいただきました。

取材にご協力いただいた
木下三雄社長（右）
白川忠勝課長（左）

企業データ
〒067-0051　北海道江別市工栄町5番地の9　江別工業団地
TEL 011-383-3101（代）
代表取締役　木下三雄

循環型社会の担い手として地に足つけた仕事をする

有限会社 最上商店

■循環型社会を牽引

有限会社最上商店は、鉄のリサイクルを主な業務としながら、循環型社会の担い手として事業に取り組んでいる。また、法令遵守はもちろんのこと、従業員を大切にしながら、日々変化するリサイクルシステムへの対応に邁進している。

■鉄はリサイクルの優等生

最上商店は、有価物の加工処理、非鉄金属や産業廃棄物の処理を中心とし、有価物の収集からクレーン作業、運搬といった事業を幅広く行っている。

リサイクルされる資源の中でも鉄は、リサイクル率に優れており、世界で生産される鋼材の三割はリサイクルによって生み出されており、「リサイクルの優等生」と称されている。

■世界と繋がるリサイクル

企業や建設現場などから調達したスクラップは、加工処理し北海道内の電気炉メーカーに売却している。しかしこのメーカーが処理できる量は約30万t程度であり、それを超えるものは、韓国、中国、ベトナムなどに輸出される。鉄スクラップの価格は、経済情勢や世界政治に大きく影響を受ける国際商品であるため、取引のタイミングの見極めが非常に重要となっている。

若者へ一言

代表取締役 最上 裕之 さん

「仕事だけでなく普段の生活や人付き合いなど、人は失敗から何かを学ぶもの、そして、いつも笑顔でいることが大切だ」と今の若者へ向けて、熱く語っていただけました。

取材を終えて

鉄スクラップや非鉄金属は、経済活動や世界事情に大きく影響されてしまうため、幅広い視野が必要である、と教えていただきました。自分の周りや目の前のことだけでなく、広い視野で物事を捉えるべきだ、と改めて学ばせていただきました。

企業データ

◇有限会社最上商店
◇鉄スクラップ
　加工処理
◇廃棄物再生事業
　登録者
◇代表取締役
　最上裕之
〒067-0051
江別市工栄町21-13
TEL　382-4305
FAX　382-3110

江別の学生に地域の企業を知ってもらいたい。そして市内の企業へ就職するきっかけを作りたい。この江別工業団地には、高い技術と品質を提供する優良な企業がたくさんあり、また私たちの生活にとっても身近で親しみのある会社が多く存在します。札幌学院大学に協力を仰ぎ、学生の皆さんに企業を取材してもらうことで理解を深める機会をもうけました。長い時間をかけ学生が取り組んだ取材記事を、ご紹介いたします。

株式会社 リサイクルグリーン北海道

企業データ

所在地
〒067-0051
北海道江別市
工栄町26-6

TEL
011-383-3198

「信頼」と「継続」を何よりも大切にする

■株式会社リサイクルグリーン北海道は、産業廃棄物を処理し、道路などの再生路盤材を製造・販売している会社である。「廃材」を「資材」にするため、アスファルト合材工場を保有している。アスファルト乳剤の散布・販売も手掛け、お取引先に信頼される品質の良いものを継続的に提供している。

■産業廃棄物を処理する際に発生する埃の処理や深夜の騒音を予防するなど、近隣への配慮を心掛けている。信頼を確立するために社員教育に力を入れることで、地域に支持される会社として事業展開している。

一般ユーザーのニーズにも応える

■この会社の特筆すべき特徴は、関係業界の業者との取引のみではなく、一般の消費者への販売を行っていることである。ホームセンターで売られている代表的な商品が「レミファルト」である。

レミファルト

アスファルト舗装材であるレミファルトは、常温に適したものから寒さに強いものまで種類は豊富である。一般の顧客ニーズに対応するため、ホームページにおいて使い方の動画配信を行っている。

（手前）代表取締役
千田 昇さん
（後列左）取材担当・安田
（後列右）撮影担当・長沢

私たちが取材しました

業界の人だけでなく一般ユーザーも大事にしていることから、私たちの身近にて千田さんのお話から、従業員組を大切にして仕事に取り組んでいる会社だと感銘を受けました。

若者へ一言

代表取締役
千田 昇さん

昔は新人社員が一から仕事を教えてもらう会社が多かったですが、最近はどの業界も余裕がありません。入った企業に自分から合わせ適応するために、若いうちから積極的に物事に取り組みコミュニケーション能力や判断力を身に付けてほしいですね。

特集

新型コロナウイルスワクチン職域接種
49日間を終えて(7月15日～9月15日)

6月1日、政府はワクチン接種に関する地域の負担を軽減し、接種の加速化を図っていくため、企業や大学等において、職域単位でワクチン接種を行うと発表しました。「工業団地内及び江別の経済を一早くコロナ前の状態に戻したい」という願いから、当組合ではすぐに職域接種の申請を進めました。

職域接種をめぐっては、ワクチンの供給不足が原因で申請受付の中止、取り下げが相次いでいる中、当組合にも「本当に職域接種できるのか」といった問い合わせが多く寄せられました。しかし、全体の2割ほどが申請を取り下げられる中、いち早く申請の準備を進めていた当組合は無事申請が通り職域接種を実施することとなりました。

職域接種実施に当たっては、江別工業団地協同組合、江別商工会議所、江別建設業協会、江別管工事業協同組合に所属する方々及び市から依頼のあったエッセンシャルワーカーの方々を対象とし、江別工業会館を会場としました。医師や看護師等医療従事者の確保は、毎年組合の健康診断でお世話になっている「公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンター札幌商工診療所」へ依頼し、7月中旬からの接種開始を目指し準備を進めてきました。

6月10日、工業団地の組合員様に職域接種の希望人数を把握するためアンケート調査を行い、6月18日、職域接種の実施が決定した後、各組合員様に最終接種人数と組合との窓口となる担当者を決めていただき、接種者の名簿の提出を7月2日締め切りでお願いしました。また組合では名簿の作成と同時に会場設営にも取り組み、床養生や案内板、体温計(サーモグラフィー式)などの備品の準備から会場内案内表示の作成、問診ブース、接種ブースや接種後の15分待機の会場設営を行いました。

【期　　間】
2021年7月15日～2021年9月15日

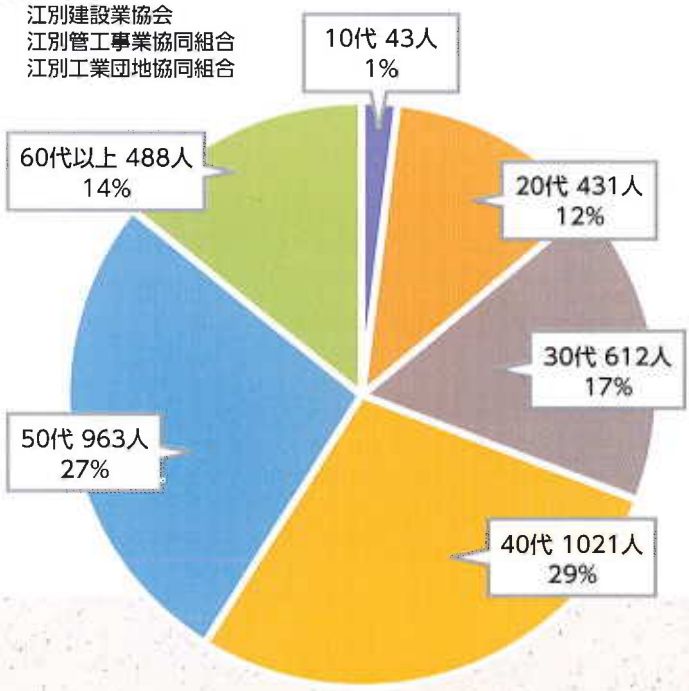
【接種者数】

江別工業団地協同組合	111社	3,043名
江別建設業協会	24社	368名
江別管工事業協同組合	11社	147名
合　　計	146社	3,558名
江別商工会議所	322社	3,849名
エッセンシャルワーカー	69社	248名
全合計	537社	7,655名

年代別接種者数

※3団体
江別建設業協会
江別管工事業協同組合
江別工業団地協同組合

年代	人数	割合
10代	43人	1%
20代	431人	12%
30代	612人	17%
40代	1021人	29%
50代	963人	27%
60代以上	488人	14%
	3558人	100%



7月2日、ついにワクチン保管用の冷凍庫が搬入されました。組合では、冷凍庫の故障や電源が抜かれていたなどが原因でワクチンが廃棄処分になってしまったと連日報道されていたので、鍵のかかる部屋での保管や、ワクチンが到着してからは、毎朝の温度チェックを行い厳重な管理を行いました。それでもワクチン搬入の際など冷凍庫を開ける時には妙な緊張感があり、それは職域接種が終わるまでぬぐえないものでした。

接種開始前の業務で一番大変だったことは、接種券の配布と接種日程のシステム入力の二つの作業でした。一つ目の接種券の配布は江別市から江別市内在住の方の接種券が7月7日に届き、各接種券と予診表2枚をともに封入し企業ごとに振り分けをしました。その総数はなんと2千件近くに・・・　接種開始予定が迫る中、個人情報を扱う仕事なので違う企業に混入しないよう神経を使う仕事でもありました。次に接種日程のシステム入力です。企業ごとに振り分けられた日程をシステムに入力していく作業ですが、途中で日程変更の依頼が続々とメールや電話で届きますのでその都度変更、変更でなかなか作業が進みません。7月15日接種開始の受付表を作成するぎりぎりで作業を終えました。

7月9日、モデルナ製ワクチンが無事組合に到着。7月10日、接種開始前最終土曜日、会場の最終確認と、各所の案内掲示板の作成、当日の受付、予診票回収の仕事内容を確認し接種開始に備えました。

7月15日9：00、江別工業団地協同組合杉野理事長の接種により新型コロナワクチン職域接種が開始されました。

シルバー人材センターさんの駐車場整理、学生アルバイト・関係団体（江別商工会議所・江別建設業協会・江別管工事業協同組合）の方々の受付や誘導のお手伝い、そして医療関係者様のご尽力もあり接種はスムーズに進み、「他の接種会場よりスムーズですね」とお声掛けいただきました。7月19日には、職域接種の実現にご協力いただいた和田よしあき代議士が応援視察に来てくださいました。

しかしながら接種が進むと問題点も見つかってきました。

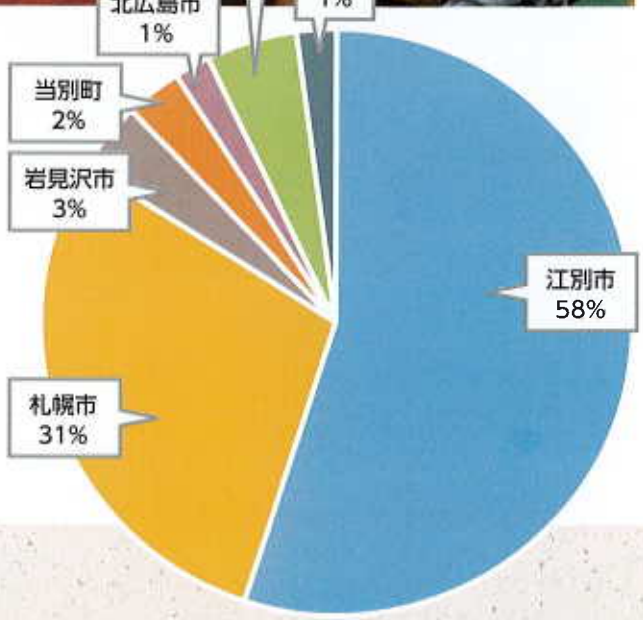
地域別接種者数

地域別接種者数

市町村	人数	割合
江別市	2054	58%
札幌市	1094	31%
岩見沢市	126	3%
当別町	65	2%
北広島市	54	1%
その他市町村	138	4%
道外	27	1%

その他市町村　内訳

市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数
恵庭市	24	新篠津村	4	歌志内市	1
石狩市	24	月形町	2	七飯町	1
栗山町	12	音更町	2	新十津川町	1
南幌町	11	三笠市	2	清水町	1
小樽市	9	赤平市	2	清里町	1
長沼町	8	帯広市	2	千歳市	1
滝川市	5	函館市	2	鷹栖町	1
苫小牧市	5	富良野市	2	当麻町	1
美唄市	5	北見市	2	余市町	1
旭川市	4	由仁町	2		



① 接種時に接種の様子をスマホで自撮りする方がいて、医療従事者の方から接種時に写真を撮る際に腕が動くので非常に危険であり、やめてほしいとの声がありました。

② 事前に予診票に記入していない又は記入漏れがある方が多く、受付に入ってから記入していただいた為に、受付が詰まってしまいました。そのため、15分間隔での案内時間がずれてしまうこともたびたび起こりました。

③ 予診票の回収を通りすぎ、そのまま2階の15分休憩へ上がってしまう方がいらっしゃいました。予診票の回収で接種券を予診票に貼り付けることで1日何人接種したか確認することになり、また、間違いなく接種したかどうかの確認にもなります。

この三つの問題点を解決するため、杉野理事長が自ら受付に立ち、全ての接種者の方に注意事項の説明、接種の流れの説明をしてくださいました。

接種者の方々からは「杉野理事長に説明していただいて安心して接種できました」「全体の流れがわかったのでスムーズに移動できました」と声をかけていただき、医療従事者の方々からは「変な行動をする人がいなくなりました」「次の流れがわかるので、静かに待つようになりました」と聞きました。理事長の事前説明は、接種者・医療従事者の方々に大きな安心を与えていたと感じます。

8月18日、7,655名が無事1回目の接種が終わり、翌日19日から2回目の接種が始まりました。1回目の接種時に杉野理事長から丁寧な説明をしていただいていた為、2回目はよりスムーズな接種の流れになりました。

全体の流れはスムーズに進みましたが、2回目での接種では接種券を持参してこない方が多数いるという大きな問題がありました。

本来コロナワクチンの接種は接種券がないと受けられませんが、2回目に必ず持ってきていただくという前提で接種券がなくても受けていただけます。住民票のある地域、年齢によってはまだ接種券が届いていない方もいらっしゃいましたが、忘れた方、紛失された方が多く、必ず後日ご持参いただくよう強く伝えなければなりませんでした。

接種第1号となった杉野理事長

江別市 三好市長

江別商工会議所 町村会頭

応援視察に来てくださった和田よしあき代議士

各企業担当窓口の方々には、接種券回収にご協力いただき、大変お世話になりました。

9月15日、ついに49日間に亘る職域接種が終わりました。最後の7,655人目の接種が終わった後、職域接種実現にご協力いただいた江別市の三好市長はじめ関係機関の皆様とともに「江別工業会館 新型コロナウイルス職域接種 完了式」を行いました。

職域接種が始まった当初はこの2か月間が途方もなく長いものに感じていましたが、終わってみるとあっという間だったと感じました。それは医療従事者の方、お手伝いいただいた関係団体（江別商工会議所・江別建設業協会・江別管工事業協同組合）、シルバー人材センター、学生アルバイトの方々と良いチームワークで職域接種を進められたからではないかと思います。まだまだ新型コロナウイルスの脅威は収まっていませんが、完了式で杉野理事長がおっしゃった「チーム江別」として、「江別の経済をいち早くコロナ前の状態に戻したい」という願いの達成に近づけたのではないでしょうか。

最後になりましたが、今回の新型コロナウイルスワクチン職域接種にご協力いただきました関係団体の皆様、会場のお手伝いをしていただきました皆様、そして名簿作成等にご協力いただきました各企業のご担当者様、本当にありがとうございました。

並びに、組合員の皆様より「毎日ありがとう」「大変だけど頑張って」という暖かいお言葉や「みんなで食べて頑張って」と、沢山の差し入れをいただきましたことを重ねてお礼申し上げます。

完了式では「今度は新型コロナウイルスが収まった後、また違う形で皆さんとお会いしたいです」とのお話もありました。まさに49日間で537社7,655人のワクチン接種を成し遂げた「チーム江別」なら江別経済活性化の為、今度は前向きな、そしてより大きな事業ができるのではないかと思います。

その時にまた組合員の皆様に喜んでいただけることができ、「チーム江別」の皆様と再会できる日を楽しみにしております。

事務局　山本　雄大

札幌商工診療所 村山チーム長

医師 富樫先生

看護師代表 藤原さん

江別管工事業協同組合 龍田理事長　江別建設業協会 久保会長

完了式に参加していただいた皆様

お知らせ

組合員の移動状況

■会社名変更

令和３年８月１日　王子鯨岡製袋㈱ → 北海道王子製袋㈱

■組合員脱退

令和４年３月31日　㈱小林プランニング　工栄町３番地の５　自社操業

クロスワードパズル参加について

毎号、クロスワードパズルにご参加いただき有難うございます。

以前より、当選した方から「この商品は何ですか？」「クロスワードの答えを出した覚えがない」などの問い合わせの電話が入っておりました。

今回も問い合わせの電話がありましたので筆跡を確認したところ、4枚（4名分）全て同じ筆跡で別々の名前の応募がありました。

出された方のご厚意で友人知人の名前を使って応募されたと思いますが、送りつけ詐欺、佐川詐欺などもありますので、今後この様な行為はやめていただくようお願いいたします。

同じような事をされた場合には、こちらで回答はがきを無効とさせていただきます。

献血ボランティア活動募集!

今月10日の組合員だよりで、献血ボランティア活動のご案内をさせていただきましたが、今年も11月16日（火）8時より献血を行います。

昨年同様、工業会館駐車場に日本赤十字社の献血バスを設置し、ボランティアの皆さんには400ml献血のご協力をお願いしております。

当日、来られた方全員に（採血の有無に関係なく）粗品をご用意しておりますので、沢山のご参加をお待ちしております。ご協力よろしくお願いいたします。

普通救命講習Ⅰ開催

「普通救命講習Ⅰ」を11月17日（水）、18日（木）に開催いたします。

開催場所は工業会館1Fホール、新型コロナウイルス感染防止対策として人数制限（1日10名限定）を設けて行います。特別な資格がなくても、誰でも行えるのが応急手当です。万が一に備えて、応急手当を学びましょう。

わが郷土の歴史　その42

江別のまち･企業とともに歩む
江別商工会議所70周年

（江別の歴史を伝える集い会員・一般財団法人北海道文化財保護協会理事）　石垣　秀人

江別商工会議所（町村均会頭）は、本年11月に創立70周年を迎える。1951（昭和26）年9月13日、設立に同意した518名により設立総会、11月7日に通商産業大臣（当時）から認可、正式に発足した。事務所は3条6丁目の本町通に面した場所で3年余、1955（昭和30）年から江別産業会館（2条2丁目）に移転、1978（昭和53）年12月から旧江別郵便局庁舎の経済センター内（4条7丁目）を拠点に現在活動している。

前身は“江別商工会”

明治、大正と商業の中心は会社通り、そして駅前通りと神社通りがこれに準じ、3つの地区が町の商業を支える要地ともなった。雑穀の町として全国に知られた江別町には、石狩川と江別川（現千歳川）の2本がある。川の便によって千歳からは木材と木炭が筏と川船でくる、また石狩川は月形と沿線から穀類の殆どが江別に荷揚げされた。さらに恵庭、広島、篠路等の産物は陸路馬車でやってくる。大量の穀物など扱う商人は会社通りに店を出した。店では穀物だけでなく生活必需品や農業用の各肥料等も扱い盛況をきわめた。雑穀等の繁栄は周辺の鉄路等の進展などで物流、商圏も変わり会社通りなど衰退していった。商業界は船運の物資集散依存型からの転換が余儀なくされた。

当時、江別郵便局長、町会議員などで活躍していた岩田外喜男氏が商工業の商圏拡大に向け1930（昭和5年）に商工会を立ち上げ会長となった。

経営指導では従来の老舗とか格式でなく顧客本位の店づくりなど経営改善事業など取組んだ。1932（昭和7）年の不況では、各業種の代表から対策実行の要求の声があがり、商工会は打開策として周辺農村の物資流通と顧客を吸収するため、江別町長に町内道路の改修、新設整備の請願書を提出した。整備は長沼、幌向村方面の晩翠道路、新篠津方面の新篠津道路など4本。船運から陸路に活路を見出そうとしたものだ。整備により購買力が約13万円の見込みを試算していた。

江別駅前の経済センター（1953（昭和28）年築）

江別商工会議所　歴代会頭

代	氏　名	在任期間
初　代	森田　亀雄	1951～1954（昭和29）年
第２代	水落　定恵	1954～1955（昭和30）年
第３代	日野　本男	1955～1956（昭和31）年
第４代	大久保 和男	1956～1970（昭和45）年
第５代	岩田　政勝	1970～1977（昭和52）年
第６代	菅原　市蔵	1977～1978（昭和53）年
第７代	大久保 和男	1979～1982（昭和57）年
第８代	草野　雅介	1982～1985（昭和60）年
第９代	泉　　重陽	1985～1995（平成７）年
第10代	野村　昭松	1995～2004（平成16）年
第11代	安孫子 建雄	2004～2019（令和元）年
第12代	町村　　均	2019年～

アフターコロナを見据えて

商工会議所は、1953（昭和28）年制定の“商工会議所法”によって運営する特殊法人で、地域唯一の総合経済団体である。会員数は854名（令和2年度末）。わがまち江別の商工業の発展とまちづくりはもとより商工業者の発展・成長を支援している。

事業活動は、企業経営の情報源となる経済動向の調査「市内中小景況調査」「給与・雇用実態調査」などの実施、国の中小企業施策のひとつ「経営改善普及事業」は中小企業相談所を設置し、経営上の法律問題や資金繰り・金融など各種相談に応じている、内容によっては専門家（弁護士、公庫融資担当者）が対応する。巡回窓口相談件数は1千845件（令和2年度末）。建設関連事業者の受注機会の拡大をめざし「新築＆リフォームフェア」、「食」を通じた「江別」のブランド化と江別産品の販路拡大のため「美味しい江別フェア」など開催、昨今は新型コロナの影響で中止した。このほか事業者支援の各種サービスなど展開している。また地元企業、雇用を守るとして関係機関へ支援策を陳情要望している。

江別の経済、商工界は、市役所の高砂町移転、大麻団地造成、大型店の進出、野幌駅高架化ほか災害など時代の変化とともに揺れ動きながらも会議所は中小事業者等に寄り添い支援施策等を展開してきた。

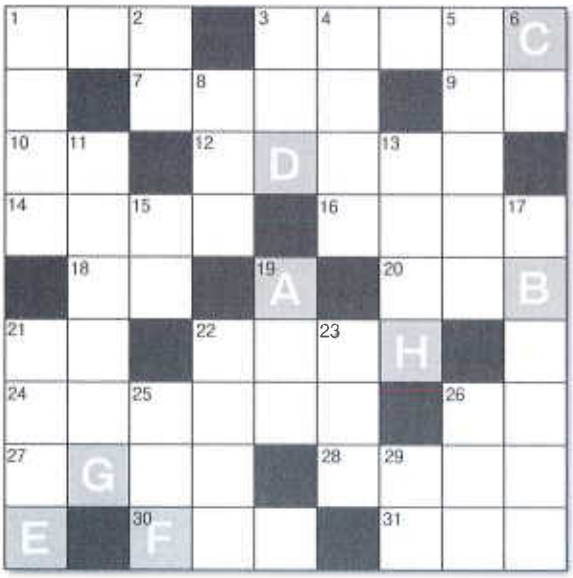
昨年来からのコロナ禍による経済の停滞が深刻化している。新型コロナウイルスのワクチン職域接種が工業団地組合、商工会議所など4団体が共同で工業会館を会場に、7月15日から9月15日まで実施した。現役世代への接種で安心の環境づくりの一助となった。9月30日に緊急事態宣言が解除、当面は感染対策をしながらの事業活動となる。収束が見通せないなかでは今後も内外の動向を注視していく必要がある。アフターコロナを見据えた「新しい経営スタイル」に取組む事業者への支援や関係機関との連携で各種支援を講じるなど、引き続き企業支援に努めるとしている。

（参考：江別商工会議所「江別商工会議所創立50周年記念誌」（2001）、江別市役所「江別市史下巻（昭和45年）、江別市総務部「えべつ昭和史」（平成7年）・「えべつの歴史」20号（平成30年）

第91回 クロスワードパズル

今回の答えは［秋］にちなんだパズルを選定掲載いたしました。どうぞ解答をお寄せ下さい。

解答はハガキか用紙（自由）に記入して、郵便番号、住所、氏名、電話番号を明記のうえ、江別市工栄町15番地の1　江別工業団地協同組合広報委員会あて、11月19日までに郵送またはお届け下さい。正解者の中から抽選で10名様に粗品を郵送します。



第90回パズルの答え　※正解者総数は52名でした。

A	B	C	D	E	F
ミ	ズ	フ	ウ	セ	ン

正解者の中から抽選で次の10名の方に景品として㈱マルナカの「乾麺詰合せ」を郵送いたしました。

●当選者

江　下　様（札幌市）	高　田　様（江別市）
及　川　様（札幌市）	中　山　様（札幌市）
太　田　様（江別市）	八重樫　様（札幌市）
樺　澤　様（江別市）	吉　田　様（江別市）
篠　田　様（夕張郡）	渡　邉　様（江別市）

【タテのカギ】

1　「もしもしちょっとお尋ねしますがインカ帝国はどこに○○○○か？」
2　逆立ちすると賢くない動物
3　自由
4　つわものどもが夢のあとに生える植物
5　西部劇に登場します
6　太陽が見えない時間帯。朝昼○○、○○ごはん
8　恨みのあるロシアの板絵
11　朝から夕方にかけて放送される芸能レポーターが登場する番組
13　今は人の住んでいないガソリン
15　生焼け
17　テキーラをベースにしたお坊さんが飲むカクテル。頭○○○○○○
19　帰りにくい家のは高い
21　美女と○○○○
22　酒池○○○○
23　我が国ではお産のときに活躍します。ブラジルではカーニバルで活躍します
25　瓦が次々と落ちていくように、一部が壊れたために全体が壊れること
26　移動式店舗
29　将棋の終盤に登場する体の一部分

【ヨコのカギ】

1　石川県の地名。関所がありました。「そんな関所○っ○○？」
3　小規模な港
7　双眼鏡はこれが高いほど遠くのものが大きく見えます
9　⇔旁
10　明治元年に羽前と羽後に分かれました
12　ウィスキー＋コーラ
14　水泳連盟に所属している植物
16　クレヨンしんちゃんの舞台となった県
18　ノブがついている板状のもの
20　年老いた油
21　この植物の実は日本へも流れ着くと島崎藤村は言いました
22　一年に二回、同じ土地に同じ作物を栽培すること
24　ここには男子生徒はいないと思います
26　陸上競技にはこれを投げる種目があります
27　コアラの大好物
28　夏目漱石がイナゴと間違えた打者
30　○○○関係、○○○応報
31　眼球を強打した鰒

第90回パズルの答え

セ	コ	イ	ア	■	ト	ウ	オ	ウ
リ	ン	ス	■	コ	ミ	ツ	ク	■
■	ブ	ラ	ス	バ	ン	ド	■	リ
ハ	■	ム	エ	ン	■	ク	リ	ア
カ	シ	キ	ズ	■	バ	ラ	ソ	ル
イ	シ	ヨ	■	カ	イ	フ	ウ	■
シ	ヨ	ウ	ガ	ツ	■	ト	キ	ワ
ユ	バ	■	メ	ジ	ロ	■	ヨ	ゴ
ギ	コ	ブ	ン	■	バ	リ	ウ	ム

クロスワードを解き、A～Hをつないだ言葉が答えです。

A	B	C	D	E	F	G	H

組合予定行事

【10月】
19日（火）／「ついしかり」第153号発行
〃　／定例三役会
26日（火）／理事会
27日（水）～29日（金）／第80回全国産業安全衛生大会in東京（Web参加）

【11月】
4日（木）／福利厚生広報委員会
7日（日）／親睦ボウリング大会※中止
9日（火）／健康体操ワンコインレッスン
11日（木）／広報編集委員会
16日（火）／献血ボランティア活動
17日（水）／定例三役会
18日（木）／普通救命講習Ⅰ
〃　／
〃　／

【12月】
2日（木）／安全衛生委員会
9日（木）／販売購買委員会
14日（火）／共同受電事業委員会
〃　／健康体操ワンコインレッスン
15日（水）／定例三役会
16日（木）／総務委員会
28日（火）／仕事納め